

WCRP 日本委員会 女性部会 「いのちに関する学習会」 2023年10月9日

難民への支援「難民支援現場の事例1」

NPO法人アルペなんみんセンター 事務局長 有川憲治



なんみんとも 難民の友に。なんみんとも 難民と共に。

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

Let's be friends, Together with Refugees.

Refugees Welcome



NPO法人

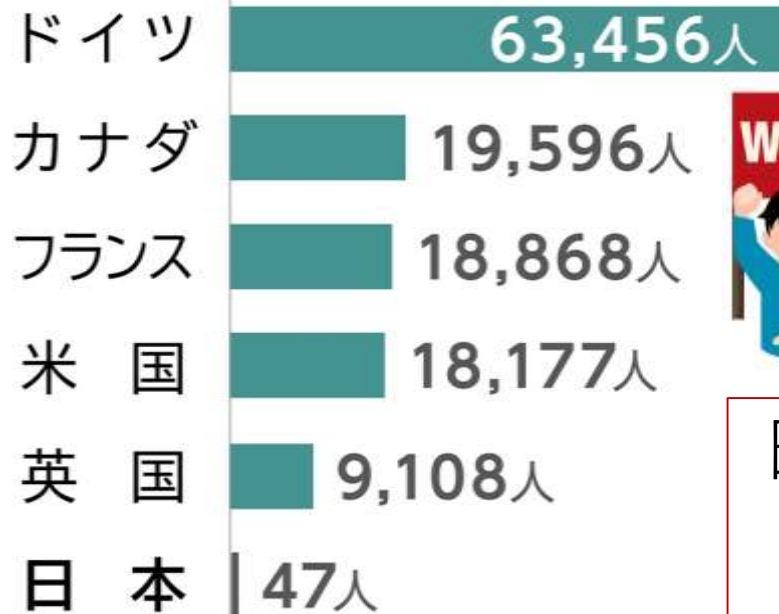
迫害から逃れて来日した難民に「シェルター」「学ぶ機会」「交流の場」を提供しています！

アルペなんみんセンター



Arrupe Refugee Center We provide "Shelter", "Learning Opportunity" and "Place of Interaction" for Refugees in Japan!

日本で 難民として認められるのは1%以下



主な国の難民認定数(2020年)
[UNHCR年間統計報告書から]



日本の難民受入数

難民条約加入国148カ国中

110位

日本が41年間で認定した難民

1,117人

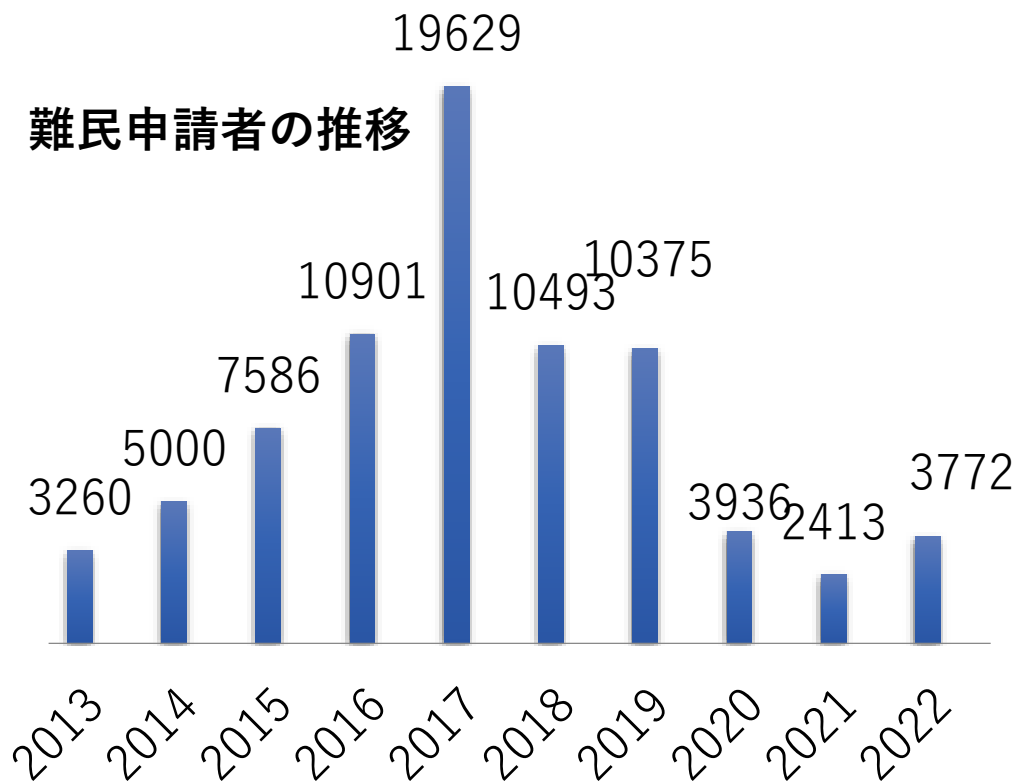
(1982-2022年)

「難民」受入数は、 その国の人権感覚を測るバロメーター



- 難民保護は、条約批准国にまかされている。
- 難民保護は、国家の基本的人権や
自由に対する姿勢を反映する。

日本の難民申請者・認定者の推移



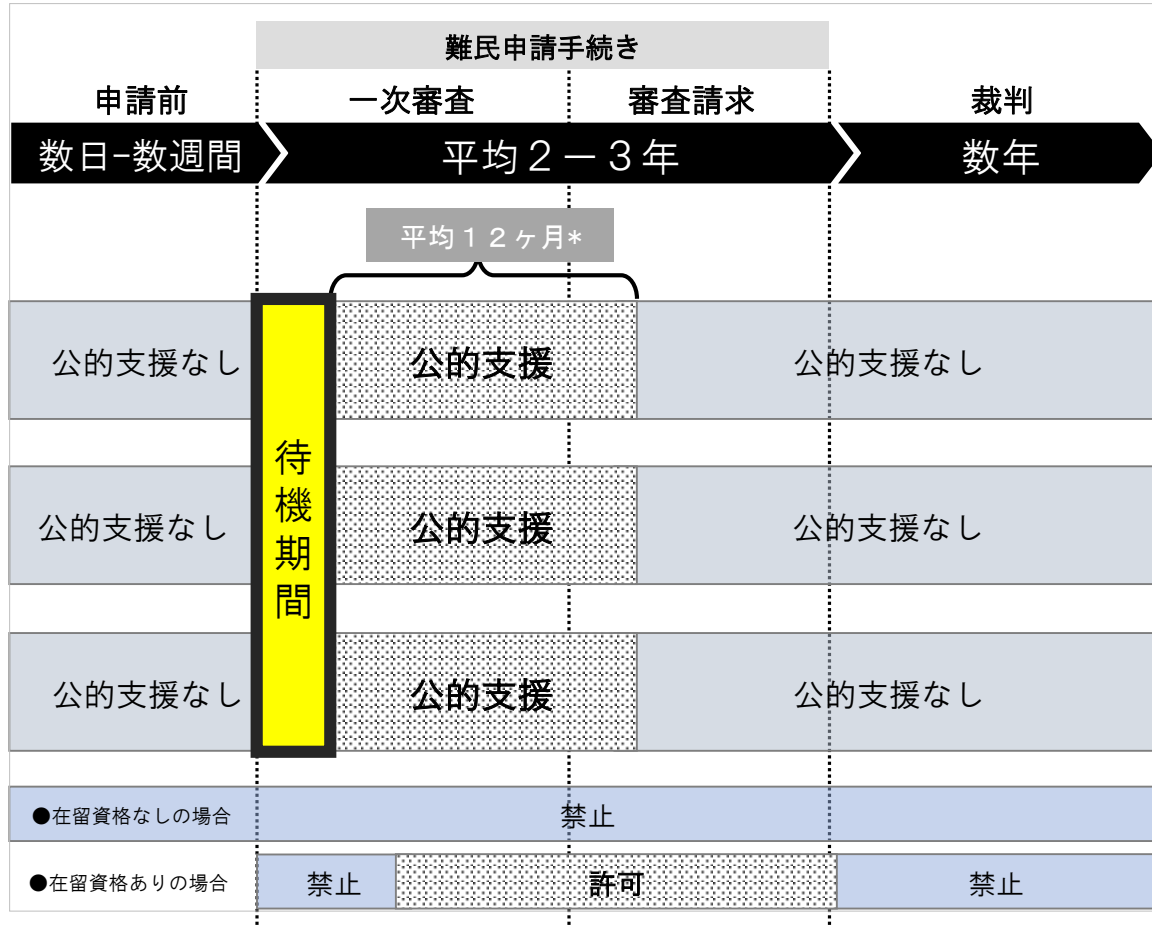


- 学生時代、インドシナ難民支援
- フィリピンで4年間、農村開発
- 1995年から外国人の支援活動
- 2000年から難民の支援活動
- 2015年から難民の居場所づくり

今日、
泊まる場所がありません。



難民申請者への公的支援



* (出典) 2010年11月4日山内康一議員による質問主意書

ウクライナ避難民

1日 2,400円
 家賃 公営住宅が無償
 一時金 16歳以上 16万円
 15歳以下 8万円

外務省・保護費

1日 1,600円
 家賃 6万円 (単身者)
 条件: 2回目の難民申請
 + 1回目の裁判中

就労許可

条件: 在留資格あり
 + 申請から8ヶ月後



イエズス会難民サービスJRS（ローマ本部）

2004年 難民申請者等に対する支援視察

スペイン、ポルトガル、イタリア

スペイン

カトリック移住委員会

27ヶ所のシェルター、職員380人

イタリア

イエズス会難民サービス JRS

9ヶ所のシェルター

毎日20名の医師による医療

教会・修道会 全国に800ヶ所のシェルター



ペドロ・アルペ難民認定申請者受入施設
(家族用100床)



イエズス会 日本殉教者修道院（鎌倉市十二所）

27,739㎡（8,400坪 / 東京ドームの60%）、個室30室



NPO法人

アルペなんみんなセンター

Care / ささえる 難民の定住サポート

シェルターの提供 / 自立に向けた学ぶ場の提供
難民申請手続支援

Connect / つながる 難民が地域とつながる

難民の地域活動への参加 / 難民と出会える場づくり

Change / 変える 難民問題の啓発活動

難民セミナー / 政策提言、アドボカシー活動

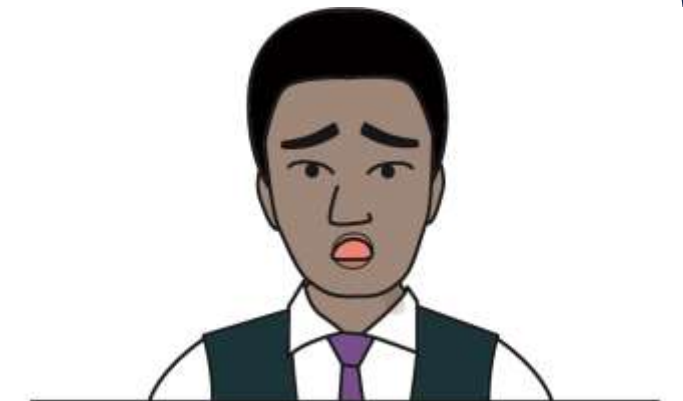




難民の友に 難民と共に
Let's be friends,
Together with Refugees.

2020年4月より25カ国65人を受入

- ・ウクライナ避難民11人受入れ
- ・6人難民認定、13人就労ビザへ変更
- ・現在 12カ国 23人が居住中
- ・事務局スタッフ10人（住込4人）
- ・ボランティア75名



アフリカ 男性 Aさん

- 労働者の権利のために合法的な組合活動
- 同僚が拷問、殺害
- 命の危険を感じ、家族6人を残して出国

来日から

- 2012年 10月 成田空港、難民認定申請
- 1年** 2013年 5月 難民認定不認定、異議申立
- 6年** 2018年 5月 異議申立 棄却
- 2018年 6月 難民認定申請（2回目）
- 2018年～2020年 2年間 入管施設に収容
- 2018年 1 1月 東京地裁へ提訴**
- 7年** 2019年 10月 難民認定不認定、審査請求
- 11年 2023年 5月 東京地裁 勝訴判決、国控訴**

私の人生での一番の間違いは、
日本に助けを求めたことです。

勝訴判決をうけて代理人コメント
入管が労力を惜しまずにきちんと審査をすればもっと早く認められたと思う。
難民認定に後ろ向きな国の姿勢が、審査結果に反映されているのではないかと。

仮放免
健康保険なし、
就労不可

Care / ささえる

難民の定住サポート

- ・ シェルターの提供（衣食住 + 医療）
- ・ 自立に向けた学ぶ場の提供
- ・ 難民申請手続支援



(毎週土曜日/畑作業)

Connect / つながる

難民が地域とつながる

- ・ 難民の地域活動への参加
- ・ 難民と出会える場づくり





地域とのつながり
(食料等の寄贈)



Connect / つながる

地域とのつながり

鎌倉市社会福祉協議会
→ デイサービスでボランティア

Connect / つながる



Connect / つながる



チャリティコンサート



ふらっとカフェ鎌倉（毎月）
（地域食堂）

Connect / つながる



Connect
つながる

鎌倉青年会議所

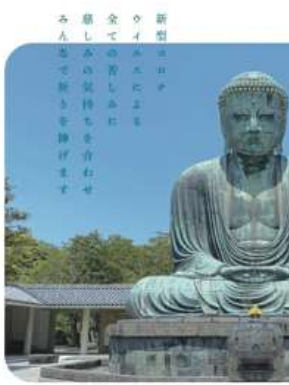


第五十四回

慈善茶会

心ひとつ

萬千家 今日庵坐忘齋
千家重お家元奉仕
〔御献茶式〕
大仏様にお茶を
差し上げる献茶の
様子をライブ配信に
ご覧いただけます
※午前10時から



会場 大仏殿高徳院（雨天決行）
日程 二〇二三年五月十四日（土）
時間 午前八時半から午後四時半
※緊急事態宣言時、まん延防止等重点措置時、感染症
お茶券 一万円 ※茶席にご参加をご希望のお客様は
お茶券をお求めください
お求めは鎌倉青年会議所事務局（〒252-0292 大仏町4-10-1）
主催 一般社団法人鎌倉青年会議所
後援 鎌倉市・鎌倉商工会議所・公益社団法人鎌倉市観光協会
協力 大仏高徳院
一般社団法人茶道萬千家漢文会鎌倉支部
※ライブ配信の観覧方法は鎌倉青年会議所のホームページにてご確認ください




QRコード

鎌倉青年会議所は、鎌倉市役所内にある「市民センター」にて活動しています。

第55回 慈善茶会
2023年5月13日（土）



Connect / つながる

食べログ1位の
ラーメン屋さんがアルペに



Connect / つながる

ウクライナ避難民 (2023年9月27日 現在)

- ・世界 2,000万人以上 日本 2,085人
- ・東京 587人 神奈川 161人 大阪 158人

2022/10- ウクライナ避難民との交流 (毎月実施)

2023/ 5- 神奈川県、公益財団法人かながわ国際交流財団と
ウクライナ避難民支援に関する連携協定



Connect / つながる



NPO法人アルペなんみんセンター
ウクライナ避難民との交流会

2023年7月七夕BBQ交流会

Change / 変える

難民問題の啓発活動

難民セミナー

2021年 23回 2,497人

2022年 72回 3,455人



カトリック 雪ノ下教会
YUKINOSHITA CATHOLIC CHURCH

Change / 変える



地域イベントへの参加/難民カフェ

Change / 変える

鎌倉市議会（難民問題に関して国に意見書を提出）

- ・ 2021年7月 難民政策の見直し
- ・ 2022年10月 ミャンマー国軍の民衆弾圧の即時停止

Change / 変える

鎌倉なんみん共生フォーラム

市議会、社会福祉協議会、警察署、市民団体
町内会、福祉施設、宗教団体、企業、報道機関

Change / 変える



2023年6月27日UNHCR「難民を支える自治体ネットワーク」に鎌倉市が署名

自治体 x UNHCR + 市民団体 (鎌倉モデルとして全国へ)

2022年11月 神奈川県弁護士会 人権賞を受賞！



スタッフが常駐のもと難民が安心して共同生活を送ることができるシェルターを提供しており、**このような施設は日本ではアルペなんみんセンターのみである。**





2023年4月
アルペ小金井センター
(聖霊小金井修道院)



憧れの国にたどり着いた人たちを、
私たちは、どう受け入れてきたのか。

『エンド・オブ・ライフ』で 発行: 集英社インターナショナル
発売: 集英社
Yahoo! ニュース | 本屋大賞2020年
ノンフィクション本大賞 受賞後第一作

アルペのストーリーが本に

ボーダー 移民と難民

2022/11/25発売

佐々涼子著 集英社インターナショナル





Instagram

アルペなんみんなセンター
@arrupe_refugee_center





海外の難民支援団体とのネットワーク



なんみん とも 難民の友に。なんみん とも 難民と共に。

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

Let's be friends, Together with Refugees.

Refugees Welcome



NPO法人

迫害から逃れて来日した難民に「シェルター」「学ぶ機会」「交流の場」を提供しています！

アルペなんみんセンター



Arrupe Refugee Center We provide "Shelter", "Learning Opportunity" and "Place of Interaction" for Refugees in Japan!

Refugees in Japan

難民の法律が
変わって
日本がやばい!?



intro

日本で暮らす外国人はたくさんいますがそのみんなが守らなくてはいけないのが「入管法」といわれている法律です

その法律の
難民に関する決まりが変わり
騒ぎになっています



アルペの難民たちにとって
命に関わる**大変な変更**があるんです
それをどうしても知って欲しいので
分かりやすく説明します！

Read more

point



新しい法律の大事なポイントは
難民を国に帰すことができる
というところです

2回以上難民申請をして
認められなかった人を
強制的に国に送り返してもいい
というルールに変わるのです

Read more

point

何回も申請して
通らないってことは
ニセモノの難民だから
返してもいいんでしょ？



と思うかも知れません

でもそれは
「この人が難民なのか」
本当に正しく判断できているなら、の話です
今の日本でそれができているでしょうか

Read more

point

今の日本には
難民かどうか判断するための
専門家も足りないし
ちゃんとした基準やルールもありません

本当に難民なのに
認められなくて
何回も申請していたら
国に返された！



そんなことが起こるかも知れないのです
そうしたら命の保証はありません

Read more

point

難民の方々を国に帰すというのは
絶対にやっちゃダメ！と
世界で決められていることです

それで今
日本は世界中から
非難されています



Read more

point

たしかに難民ではないのに
ずるい気持ちで難民申請をする人もいて
そういう人たちを
取り締まる仕組みも必要かも知れません

でも本当の難民をきちんと見分けて
助ける仕組みを作ることのほうが
失じゃない？
とアルパスタッフは思っています



Read more

point



私たちのいのち、危ない
でも、外国人はルール決められない
日本人のお願い、新しい法律、ちゃんと考えて！

とアルペの難民たちは言っています
逃げずに考えなくてはいけないのは
私たち日本人なのです

.....
Read more

Wrap Up

関係ない難民の話！と思うかも知れませんが

難民を危ない状態にする国になるか
難民を助けて一緒に歩む国になるか
決めることができるのは
私たちです

一緒に考えてみませんか？



.....
Read more



Instagram

アルペなんみんなセンター
@arrupe_refugee_center



どうして日本は難民を受け入れないのか？

- ・ 迫害の定義が、国際基準から乖離している
- ・ 司法が、行政の判断を追認している
- ・ 市民社会の難民への無関心



国際社会の中で 日本の人権感覚が問われている

→ 日本人の人権が保障されない！

人助け指数 (World Giving Index)	118位 (2022年、119カ国)
ジェンダー・ギャップ指数	125位 (2023年、146カ国)
子どもの精神の健康 (ユニセフ)	37位 (2020年、38カ国)
報道の自由度ランキング	68位 (2022年、180カ国)



・ 水俣病 67年目

・ 黒い雨 78年目

人助け指数 World Giving Index

調査 : Charities Aid Foundation (CAF)

この1ヶ月の間に、

- 1) 助けを必要としている外国人や
見知らぬ他人などに対してなにか助けたことがあるか？
- 2) 寄付をしたか？
- 3) ボランティア活動を行なったか？



国際社会の中で 日本の人権感覚が問われている

→ 日本人の人権が保障されない！

人助け指数 (World Giving Index)	118位 (2022年、119カ国)
ジェンダー・ギャップ指数	125位 (2023年、146カ国)
子どもの精神の健康 (ユニセフ)	37位 (2020年、38カ国)
報道の自由度ランキング	68位 (2022年、180カ国)



・ 水俣病 67年目

・ 黒い雨 78年目